【子育て談話室】テーマ:麦踏みから学ぶ子育て

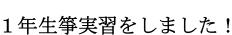
主に秋に蒔く麦を栽培する際、地中で芽が出始めて、上ではなく横に芽が出始めたときに、地面を足やローラーで踏み固めることを「麦踏み」と言います。これをすることで、麦の芽は折り曲げられますが、その反作用として、根を長くはりだし、より強く色の濃い葉が生えてくるそうです。この話を聞いたとき、子育ての中で、「麦踏み」の理論を生かすことができるかを考えてみました。人には心があります。ましてや、子どもの心は繊細ですから、むやみやたらと試練を与えることは避けなければなりません。しかし、適切な時期に、適切な試練を与え、それを乗り越えた経験は、麦のように、強い精神力を身に付け、成長したときに受けるであろう大きなストレスに対応できる「レジリエンス(回復力)」を身に付けさせてくれるのであろうと思います。「踏む」という言葉は適切ではありませんが、麦踏みという農業の知恵が、子育てに与えてくれる示唆はあるのであろうと思います。

全校朝会(校長講話)が行われました!

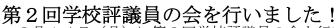
1月26日(水)全校朝会及び表彰が行われました。校長先生から Zoom で各学級に向けて、「思いを形に想いを言葉に」というタイトルで講話されました。自分の意思を伝えるには、①言葉情報 7%、聴覚情報 7%、応援した。その後、「バーライン」(1クリー・ファイン」(1クリー・ファイン)を表した。その後、「順番に並ぶ)というアなにがままれから入り、「本では、大きなどではありますで伝えの思いとなり、「といといきもらし、最後に対しないますで伝えの思いと伝わらないとのとあらわれない」、「想いを言葉にしないと伝わられない」、「想いを形に、想いを言葉に」していけるような生きしてほしいと話されました。



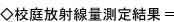
リモート授業の演習をしました!



2月10日(木)、17日(木)の2校時から5校時にかけて、外部講師を招いて筝の実習を行いました。講師の石川先生より筝の基本的な弾き方について教えていただき、「さくらさくらの旋律を演奏しよう」ということで、生徒のみなさんは、初めての筝を前に興味津々でした。日本の伝統文化に触れ、いつもとは違った雰囲気の中での実習となりました。生徒に貴重な体験の機会を与えていただいた講師の先生に感謝しています。



2月14日(月)に第2回学校評議員の会を行いました。学校評議員の方、全員の出席をいただき、2学期以降の学校の様子をスライドを使って紹介しました。また、学校評価の結果についても説明させていただきました。意見交換では、学校評議委員の皆様から貴重なご意見をいただきました。今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。学校評議委員の皆様、お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。



2月18日(金) 0. 064 マイクロシーベルト





